

第 6 6 回（平成 1 5 年度第 5 回）理事会議事録

財団法人神奈川県スキー連盟

- 1 . 日 時： 平成 1 4 年 1 1 月 1 6 日（土）1 5 時 3 0 分～1 6 時 3 0 分
- 2 . 場 所： 川崎市文化会館
- 3 . 出席理事：（副会長） 古郡 敬一、野地 澄雄
（専務理事） 山田 隆
（常務理事） 片 忠夫、渡辺 三郎、越前谷 芳隆、菊池 富士夫
（理 事） 早川 博基、柴田 秀一、上田 英之、本田 衛、徳本 進、
岡本 洋一、菊地 勇二、清水 忠、平沢 幸一、百海 延、
堀 祐樹、木村 徳善、 本宮 敏宏、 長久保 巖、
欠席理事：（会 長） 河野 洋平、（副会長） 広瀬 稔
（理 事） 栗田 謙悟、 斎藤 幸雄
- 4 . 出席監事： 生駒 利一、徳田 盾夫
- 5 . 議長選出： 山田隆専務理事を選出
- 6 . 議事録署名人： 斎藤 幸雄理事、木村徳善理事を選出
- 7 . 書 記： 川添徹広報委員を指名
- 8 . 議 事：

1) 総務本部関係

(1) 報告事項

以下の事項について報告があり承認された。

慶弔関係 なし

資金運用状況

登録関係

各種委員会 各委員会は、現在活動中で次回以降随時報告を行なう。

事務所の P C ネットワーク化 サーバーに各種ホルダーを作成、各種資料は該当するホルダーに登録するよう指示があった。

(2) 審議事項

以下の事項について審議され、承認された。

スノーボード制度変更に伴うスノーボードブロック技術員の追認について。

山田専務より会員登録及 S A J の資格保有者が確認があり、確認済みであることが報告された。

〃

支出増に伴う扱いについて。

スノーボード登録料について。

県内の S A K 登録指導員について去年分は登録料のみとした。

その他

2) 教育本部関係

(1). 報告事項

以下の行事等について報告があった。

日赤救急員養成講習会

日時： H14.10.12(土) から 14日(月) 場所： 愛川ふれあいの村

参加者： 講師 2名 受験者： 8名

中央研修会：

日時： H14.10.8(金) から 19(日) 場所： 国立青少年センター

決定報告； 指導員検定会 第3会場 検定員 渡辺 三郎

A級公認検定会 第3会場 検定員 上田 英之

指導員検定会 第1会場 総務主任 岡田 良平

イクゼミナー候補者推薦： 柳橋 泰久 S A J デモ候補者推薦

S A J デモ候補者： 翠川 和也

指導員養成講習会 理論

日時： H 1 4 .11.3(日) 場所： 神奈川県民センター

参加者： 役員 36名 受験者

指導員受験者 45名 準指受験者 156名 計 201名

(前年

比 - 10名)

・指導員養成講習会 理論：

日時： H 1 4 .11.10(日) 場所： 神奈川県民センター

参加者： 役員 31名 受験者

指導員受験者 44名 準指受験者 158名 計 202名

(前年

比 - 17名)

(2) 審議事項

以下の派遣執行費について、21万円ほど予算超過することが報告され承認された。

- ・ S A J デモンストレーター選考会及び選考会後の合宿

H.14.11.20(水) から 23(土) 翠川 和也

- ・ イクゼミナー選考研修会

H.14.11.23(土) から 25(月) 柳橋 泰久

- ・ 中央研修会 実技 (県連枠)

H.14.11.23(土) から 25(月) 堀 祐樹

- ・ パトロール技術員研修会

H.14.11.23(土) から 25(月) 和田 均

今年度技術選及び各検定会における検定員、審判員各担当者について別紙にて報告され承認

された。

(3) その他

山田専務より今年度の会員登録状況について非常に厳しい状況であることが報告された。

執行部、専門委員にも厳しい状況を把握し危機感をもって更なる会員増加に取り組むように指示があった。

３）競技本部関係

（１）報告事項 以下の行事等について報告があった。

アルペン部

- ・競技運営管理セミナー開催 役員 ４名 受講者 ２３名
- ・競技力向上選手強化合宿 期間：H.14.10.25 から 27 場所：群馬県水上

参加者：役員 ３名 選手 ６名

ノルディック部

- ・秋季ローラー合宿 期間：H14.10.12 から 14 場所：相模

原大島キャンプ場

参加者：役員 ３名 選手 16 名

（２）予定事業

県総体公開ドロー

日時：H.14.12.4 18:00 から 場所：

社会福祉会館

（３）審議事項 以下の事項について審議された

指定選手追加 ジュニア指定：戸崎 未（関東学院中学 １年） 承認

県体協ポロシャツ購入に対する補助について

・補助対象者・・・競技本部指定選手 17 名

・金 額・・・3,000 円/人（内訳 県体協へ 1,000 円 ミ

ズノへ 2,000 円）

* 各員から意見が出され、本件は個人の所有物になるので承認されず。

雪上行事における応援者の取り扱い要領(案)が提示された。(別紙)

山田専務より本件は、競技本部の内規とするよう指示があった。

理事会にて再審議することになった。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成 14 年 11 月 20 日

議長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印